

## 格付け (= 品質評価) について

宿泊客の立場・視点にたった宿泊施設の品質評価です。

A: 「宿泊客の期待を満たす**規定領域**」 宿泊施設としての基本要素

B: 「宿泊客の期待を超える**感動領域**」 専門性・独自性をもった+ の要素

という2つの領域から評価基準を策定。

それを、立地・環境 施設・設備 食・料理 ホスピタリティ コストパフォーマンスの5つの大項目に分類。約100項目のチェックリストから評価しています。

評価の表示は、各項目の獲得率に応じて6段階で 印を配分しています。  
評価項目と、表示の目安は以下の通りです。

### 【評価項目】

立地・環境

: 施設の場所、周辺の環境、風景などが対象。

施設・設備

: 施設の外観、客室、水回りなどの設備や

施設に付帯する案内看板、駐車場などの設備が対象。

食・料理

: 食材の鮮度、産地、料理の味、独自性などが対象。

ホスピタリティ

: スタッフの対応、接客、サービスなどが対象。

コストパフォーマンス

: 価格の妥当性、柔軟性などが対象。

### 【表示の目安】

なし

標準より劣る。

概ね満足できる。(目的を充足することが可能)

良い。

なかなか良い。

かなり良い。

最高!

また、各施設の独自性などを宿主のコメントとしてご紹介しておりますので、併せてご参照ください。